

水系ファインコート

1液水系反応硬化形エマルジョン塗料

水系ファインコートEP-Si

1液水系汚染除去性特殊シリコン樹脂塗料

キクスイSPファインコート

1液弱溶剤形NADアクリル樹脂塗料

kikusui

Kikusui Chemical Industries Co.,Ltd.
Nihon Seimei Hirokoji Bldg,19-25 Nishiki
2-chome,Naka-ku,Nagoya-shi 460-0003,Japan

水系ファインコート

特長

1. 安全性

シックハウス症候群の原因物質となる成分は極めて少なく
低VOCの為、内装に安心してご使用いただけます。匂いも気になりません。

2. ヤニ止め効果

緻密な塗膜はヤニ止め効果があり、下地からの染み出しによる内装の黄ばみを防ぎます。

3. 隠ぺい力

高隠ぺい性（とまり）で下地の汚れをキレイに隠せます。
艶消しの落ち着いた仕上がりは内装に最適です。

4. 汚染除去性

塗膜が硬いので汚れにくく付着しても拭き取りやすいです。

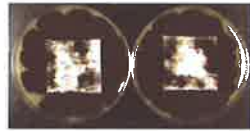
5. 密着性

ビニルクロス・軒天などにも密着性に優れ、幅広い下地に適応します。

6. 防藻防カビ性

藻やカビの発生を抑え、美観や健康を守ります。

●防カビ性試験結果



▲一般的な艶消し塗料



▲水系ファインコート

7. 工期短縮

下塗りが不要な場合が多いため、工期短縮が可能です。

水系ファインコートEP-Si

水系ファインコートの特長に、さらにパワーアップした **汚染除去性** をも兼ね備えています！

特殊シリコン樹脂を配合しているので、汚染物質が塗膜表面に付着しづらく、付着しても汎用的な艶消し塗料よりも簡単に拭き取りできるので、美しさを持続できます。

汚染除去性試験写真（拭き取り試験）

※時間が経つと汚れは落ちづらくなりますので、速やかに拭き取ってください。

ソース



水系ファインコートEP-Si

一般的な艶消し塗料

醤油



水系ファインコートEP-Si

一般的な艶消し塗料

コーヒー



水系ファインコートEP-Si

一般的な艶消し塗料

蛍光ペン



水系ファインコートEP-Si

一般的な艶消し塗料

キクスイSPファインコート

F☆☆☆☆
NSK-1606013

艶有・艶消し仕上げ

- 1. 耐水性** 1液弱溶剤形のNAD塗料（非水分散形塗料）により優れた耐水性・耐久性を発揮します。
- 2. ヤニ止め効果** 高隠ぺい性やタバコのヤニ・シミ止め効果を有していますので美観を保ちます。
- 3. 付着性** 下地へ浸透しやすく、優れた付着性を発揮します。
- 4. 下地適応性** リフティングが起こらないため、旧塗膜を選びません。
※下地によりシーラーが必要な場合もございます。
- 5. 低臭** 一般の弱溶剤形塗料よりも低臭であり、内装で安心してご使用いただけます。
- 6. 防藻防カビ性** 防カビ性能に優れているので、カビの発生を抑制します。
- 7. 工期短縮** 下塗りが不要な場合が多いため、工期短縮が可能です。

●ヤニ止め効果について（水系ファインコート・水系ファインコートEP-Si・キクスイSPファインコート共通）

注意事項

- ・タバコのヤニはウエスなどで水拭きし、十分乾燥させてください。
- ・著しいヤニやシミ、施工環境条件により効果が出ない場合は、下塗材「シミナイト」をご使用ください。

ヤニ止め可能な目安

- ・右記色までのヤニに対応可能
（※状態・条件によりヤニが止まらない場合があります。）



Color Variation



(注) 1. この色見本は台紙に塗布をしており、現物の仕上がりとは多少違う場合がありますので、予めご了承ください。
 2. 色により、耐候性に差がある場合もございますので、予めご了承ください。
 3. ※印は濃色のため、材料費が割高になります。
 4. カラーNo. は弊社管理No. です。
 5. 色調の有効期限は2023年3月です。

	製品名	一般名称	艶	防火認定番号
上塗材	水系ファインコート	1 液水系反応硬化形エマルジョン塗料	艶消し	NM-8585
	水系ファインコートEP-Si	1 液水系汚染除去性特殊シリコン樹脂塗料		QM-9816
	キクスイSPファインコート	1 液弱溶剤形NADアクリル樹脂塗料	艶消し 艶有	RM-9364

標準施工仕様書

【水系ファインコート 水系ファインコートEP-Si 共通事項】

工程	材料・調合	塗装方法	塗回数	間隔時間 (23℃)	所要量
素地調整	・ゴミ、油脂などの付着物はワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面としてください。 ・内部において穴埋め、平滑処理が必要な場合はパテ処理を行ってください。				
研磨紙ざり	研磨紙 #150 ~ 240				
上塗り	水系ファインコート 主材：16kg 清水：0.3~1.3L	はけ、ローラー エアレススプレー	2	工程内 2以上	53~66 m ² /16kg 0.24~0.30kg/m ²
	水系ファインコートEP-Si 主材：16kg 清水：0.3~1.3L	はけ、ローラー エアレススプレー	2	工程内 2以上	53~66 m ² /16kg 0.24~0.30kg/m ²

注)・上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。
・下地の劣化や吸込みが著しい場合は下塗りとして「キクスイプライマースーパーE」などをご使用ください。
・ヤニ、シミが著しい場合は下塗りとして「シミナイト」をご使用ください。
・下地の種類によって下塗材が必要な場合があります。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。

【キクスイSPファインコート】

工程	材料・調合	塗装方法	塗回数	間隔時間 (23℃)	所要量
素地調整	・ゴミ、油脂などの付着物はワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面としてください。 ・内部において穴埋め、平滑処理が必要な場合はパテ処理を行ってください。				
上塗り	艶消し キクスイSPファインコート (艶消し) 主材：16kg 塗料用シンナーA:0~1.6L	はけ、ローラー エアレススプレー	2	工程内 2以上	50~61 m ² /16kg 0.26~0.32kg/m ²
	艶有 キクスイSPファインコート (艶有) 主材：16kg 塗料用シンナーA:0~2.0L	はけ、ローラー エアレススプレー	2	工程内 3以上	50~61 m ² /16kg 0.26~0.32kg/m ²

注)・艶有の場合は下地の吸い込み差によりむらを生じることもあるため、下塗りとしてキクスイプライマーバンノウSPやキクスイSPパワーシーラーをご使用ください。
・艶消しタイプの塗料用シンナーAでの希釈率は、スプレー塗りで5~10%、刷毛・ローラー塗りで0~5%となります。
・艶有タイプの塗料用シンナーAでの希釈率は、スプレー塗りで7~12.5%、刷毛・ローラー塗りで0~7%となります。
・希釈率は色目及び施工時の気温により変化する場合がありますので、都度調整してご使用ください。
・施工用具・条件は代表的なものです。
・間隔時間・所要量は標準的なものです。施工方法・器具、被塗物の形状、素地の状態、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。
・所要量の確認は塗見本との比較または単位体積当たりの使用量で確認してください。
・下地調整や水洗いが不十分だと塗膜剥離の原因となります。また、光沢が出ないなどの仕上がりが不良になる場合があります。塗り替えては必ず高圧水洗かブラシなどによる洗浄を行い、付着物や劣化塗膜を除去してください。
・水洗い後は夏季2日以上、冬季3日以上乾燥させてください。
・旧塗膜の浮き・剥がれ・チョーキング層等は除去してから施工してください。
・旧塗膜の種類によって溶剤の影響により縮みや膨れ、剥がれなどが発生する場合があります。本施工前の試し塗りで確認してください。
・塗料用シンナーAは、弊社推奨品をご使用ください。その他のシンナーを使用した場合は、ちぢみや再溶解等の不具合が発生する恐れがあります。
・エアレス塗装を行う場合、塗装ミスの飛散防止対策を確実に行ってください。
・塗装間隔は午前9時から午後3時までの時間帯を推奨いたします。
・山間部や夜露の早く降りる地域では早目に塗装を終えて、十分な乾燥時間を確保してください。

適応下地

モルタル、コンクリート、PC板、スレート板、石膏ボード
木毛板、木部、鉄部、塩ビクロス面、各種旧塗膜面

荷姿

水系ファインコート 16kg/缶
水系ファインコートEP-Si 16kg/缶
キクスイSPファインコート 16kg/缶

注意点

1. 下地がコンクリート、モルタルの場合は素地の乾燥は十分にを行い、水分10%以下、pH10以下で施工してください。
2. 外部の下地で巣穴、段差などがある場合、セメント系下地調整塗料「BR#15」等で処理してください。
3. シーリング材の上に施工する場合、シーリング材の種類等により、汚染、密着不良、又は塗膜に割れが発生することがあります。詳しくは弊社営業所までお問い合わせください。
4. 材料は直射日光下又は0℃以下での保管は避けてください。
5. 溶剤形の製品を取り扱う場合は、特に火気に注意し消防法及び労働安全衛生法等を厳守してください。
6. 施工時は換気を十分に行ってください。
7. 希釈の必要な製品は指定の希釈材を使用し適切な量、適切な方法で均一に薄めてください。
8. 施工場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上又は結露の発生が考えられる場合は、塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生ずることがありますので、施工しないでください。
9. 各種標準施工仕様に記載の所要量及び間隔時間を守って施工してください。
10. 降雨、結露、降雪のおそれ、または強風のおそれがある場合は施工しないでください。
11. 磁器タイル洗浄用の酸が表面に付着すると、変色したり溶解します。磁器タイルの洗浄用の酸が塗装面に付着する可能性がある場合は、必ず塗装面のマスクングを行ってください。
12. 軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型蒸気系サイディング及び発泡ウレタンなどに施工する場合は、蓄熱したり、水の影響や、下地の状態、塗装時の環境など条件により、塗膜の膨れ、はがれなどが生じることがあります。
13. 被塗物の形状、膜厚、色目、塗回数、希釈率により、つやが異なって見える場合があります。また、刷毛、ローラー塗装時の塗継ぎ箇所で艶むらを生じやすい傾向にあります。試し塗りの上、本施工してください。
14. 外部に施工の場合、彩度の高い色は退色、色むらが早期におこる場合があります。また濃色や原色に近い色彩は、塗膜をこすると色落ちや色移りすることがあります。
15. 改修、改装工事の場合は、弊社営業所にご相談ください。
16. 希釈した製品は、長期保管後使用しないでください。
17. 製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDS(安全データシート、旧MSDS)を参照してください。

取扱店

菊水化学工業株式会社

本社 名古屋市中区錦2丁目19番25号 日本生命広小路ビル
 ☎052-300-2222(代)

仙台支店 ☎022-706-5710
 東京支店 ☎03-3981-2500
 名古屋支店 ☎0568-69-5200
 関西支店 ☎06-7668-5320
 福岡支店 ☎092-935-4610

●ホームページアドレス <http://www.kikusui-chem.co.jp/>

